

実習先名称 : 細見工業株式会社

実習部署 : 営業推進部 製作部 総務部

実習期間 : 令和3年8月16日 ~ 8月27日(実働10日間)

実習テーマ : 社会に出る上で必要な事は何か。モノづくりの楽しさを知る

1. 志望動機

志望動機は御社の板金加工や溶接など学校で学んだことが実際にどのように使用されているか興味を持ち、特にレーザー加工を体験し、今後の経験値にしていきたいからである。

2. 実習の目的

顧客に納得してもらうことはもちろんのこと、自分も納得できる製品を作る過程を間近で見て感じて、オーダーメイドで作る上でエンジニアとしての必要な能力は何かを学び、自分に何が足りないのかを明確にする。また、どのようにしてアイデアを出し、製品に取り入れているかについて学ぶ。

3. 実習の内容(実習した作業, 実験, 見学などについて説明)

- ・業界・会社説明
- ・製品検査・レーザー加工・施工現場への同行
- ・製作部・総務部補助
- ・塗装・研磨等、協会会社の工場見学
- ・自主製作(スマホスタンド)
- ・納入先の見学(パブリックアートや装飾の金物)
- ・得意先への打合わせ、社内打合わせへの参加
- ・機械や工具の講習・スキルアップセミナーへの参加



図1:パブリックアート

初日に会社で製作した製品を納入した施設を見学に行き、パブリックアートや博物館の展示ケースなど見学した。(図1)また、博物館では他の会社が作った展示ケースと比べながらケースの違いを説明していただいた。

また、実習中に自主制作としてスマホスタンドを製作した。1枚の板からレーザー加工やバンダーで形にしていくなど、ディスプレイ製品製作の流れを体験させていただいた。自分でデザインを決め、そのデザインをイラストレーターで型取りし、そのデータをレーザー加工機の本体に送り加工し、出来たものをバンダーで曲げて形にする。(図2)



図2:スマホスタンド

期間中、普段は中々見る事の出来ない、製品が出来上がった後の塗装と研磨の作業をお願いする工場に同行した。また、その場で作業内容を見させていただいた。塗装する機械や研磨する際の絶妙な技術を間近で見学することができた。

機械や工具の講習では、金属板に凸凹が出来てしまった時に、トンカチで叩いて直す作業を教わった。金属板をベンディングロールで円柱状にして、両端を溶接で接着させる体験も行った。(図 3)



図 3:溶接している様子

4. 実習の成果(学習した専門技術, 技術者倫理, 責任感, 協調性, コミュニケーション力など)

まず、自分は材料や機械に関する知識がまだ足りないなど感じた。材料を加工するにも機械の操作方法や、どの材料を使うことで依頼された製品を安心・安全に使用していけるかなど様々な知識が必要である。また、機械を使うときにはいけないことや危険になることを知ることも重要である。大学の授業で学べる事だけの知識量が全てではなく、経験や体験を通して多くの事を学ぶことが今後は重要になってくるということも学ぶことができた。

また、分からないことなどを聞くことがとても大切で、理解できないことや失敗したことを隠すのが一番良くないということを学んだ。社会に出た時何も知らないのは当然のことであり、私たちにとって「できない・分からない」は当たり前のことである。今回の実習は分からないことばかりだったが、これは良くないことではなく、その中で自分ができることを考えることが重要である。考えても分からないことを質問すると社員の皆さんは快く教えてくださるし、自分のためにもなる。分からないことを放置してそのままにしておくの方が自分のためにならない、ということも教えていただいた。しかし、わからないことが出てきたらすぐに聞くのではなく、一度自分で考えるという過程を入れることで、より自分を成長させることにつながるということも学んだ。

今回の実習の目標は、全て達成したわけではなかったが、社会人として重要なことを学ぶことが出来たと感じている。普段あまり関わることの出来ない社会人の方々ともコミュニケーションを取ることができ、今後必要となることも学ぶことができ、とても良い経験になった。

5. 実習先へのメッセージ(感想・謝辞など)

普段では出来ないお客様との打ち合わせや製作現場、機械や工具の講習など貴重な体験をし、仕事に対する姿勢や考え方、ものづくりとは何か、社会人・エンジニアに重要なことなどの多くの事を学ばさせていただきました。また、細見工業の作業風景だけでなく、協力会社の作業も見学させていただいて、今後絶対出来ない貴重な体験もさせていただきました。この度のインターンシップでより成長できたと思います。これからも教わったことを活かして成長していきたいと思っています。

6. 大学へのメッセージ(感想・要望など)

このような貴重な経験をさせていただける機会を設けていただき、ありがとうございました。1day のインターンシップでは味わえない体験や知識を得ることができ、とても充実した 10 日間でした。この経験を今後の就職活動に活かしていきたいと思っています。